

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【公開番号】特開2004-71131(P2004-71131A)

【公開日】平成16年3月4日(2004.3.4)

【年通号数】公開・登録公報2004-009

【出願番号】特願2003-5227(P2003-5227)

【国際特許分類第7版】

G 1 1 B 5/716

G 1 1 B 5/706

【F I】

G 1 1 B 5/716

G 1 1 B 5/706

【手続補正書】

【提出日】平成16年4月27日(2004.4.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

ここで、前記第2磁性層(上層)の前記磁性粉中に含有されるCoは、前記Hc(B)及び前記s(B)の向上、及び結晶粒径の低減に寄与し、磁気記録媒体の保存特性を示すsの低下を回避するのにも有効に作用するが、Coが3at.%未満ではこのような作用効果を充分に得られないことがある。また、Coが50at.%を超えると、逆に保磁力Hc(B)が低下するようになる。従って、前記上層の前記磁性粉中に含有されるCo量は、3at.%~50at.%、より好ましくは5~40at.%、更に好ましくは5~35at.%であることが好ましい。ここで、at.%は原子数の百分率である。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0152

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0152】

図14は、下記表23に示すように、上層のHc(B)を130kA/mと固定し、下層のs(A)を110Am<sup>2</sup>/kgとし、上層のs(B)を120Am<sup>2</sup>/kgと固定し、さらに下層の厚みを2.5μm及び上層の厚みを0.5μmと固定し、下層のHc(A)/上層のHc(B)を変化させたときの電磁変換特性のグラフである。また、下記表24にも結果を示す。